

こんにちは
日本共産党です

小山小学校等建設PFI事業 問題ばかりの公共事業

日本共産党流山市議団
高野 とも 7155-1683
いぬい紳一郎 7159-2773
小田桐たかし 7154-0878
徳増 きよ子 7148-6871
市議団事務所
TEL/FAX 7157-6140

小山小学校等建設PFI事業は、6月議会で建設契約議案が可決されましたが、9月議会では予定地購入のための補正予算が審議されました。また、日本共産党は一般質問などで引き続きこの問題を取り上げました。

「一人で走っても競争になる」 市長の答弁はへんです

この事業は、本来あるべき公共事業の姿からいっても重大な問題があります。第一に、当初入札予定だった4グループ中3グループが辞退したにもかかわらず、1グループだけでも「競争性が保たれる」と決定しました。「流山市競争入札約款」

第二に、3月30日に行った仮契約時には建設担当だった、安藤建設（国から営業停止処分中）が5月に辞退したことを、高野市議が質問して初めて明らかにしました。肝心の建設は他の企業がやるとの説明。これでは仮契約時と6月議会での議決時との契約内容が異

にある「入札参加者が1以下となった時は入札を取りやめる」との規定を無視したやり方です。市長は「競技にエントリーすれば競争

仮契約の時に 違うのではないか

なることになりました。第三に、当局は6月議会に「市民の意見はパブリックコメントで反映させる」と答弁したにもかかわらず、パブリックコメントは実施されないうままです。実施設計がすすんでおり、約束違反です。第四に、補正予算の用地取得についても今

傍聴者からは「一人で走っても競争になるなんて、おかしい」との声が出されました。



日本の青空
自主上映会
9月22日(土)
午前10時から・午後2時から
流山文化会館
一般・大学生 1,500円
前売り券 1,000円
小中高生 800円

制作協力券でも入場できます。
保育有ります。
<お問い合わせ>
電話 090-3311-7830(永田研二)
04-7152-6559(三原真子)

回購入するのは未購入のうちの半分だけ。あとは事業が終わってから清算金という形で払うというのです。12月には工事開始というのに、まだすべての土地が買っていないのです。しかもいくらの清算金を払うことになるのか「わからない」と答弁。事業費だけでも43億円。今回の土地購入費を入れると約50億円になります。これではいつたい最終的にいくらになるのかわからず、無責任です。

公共事業は市民の大切な税金を使い、地方自治体としての役割を果たすための事業であることから、一点の曇りもなくすべてについて市民に正確な情報を公開し説明し、合意を図ることが必要です。この点から見ても、小山小学校の計画はいつたん凍結し、全市民とともに再検討すべきではないでしょうか。

